

新シリーズ

精神科診断別 心理面接とセルフケアの基礎

精神科、心療内科のクリニックあるいは精神病院で臨床を始めると、例えば、医師から「この人、診断的には適応障害なんだけど、カウンセリングをお願いします」とか、「診断的には不安障害でいいと思うんだけど、その患者さんが心理療法を希望しているんだけど...」というような依頼がきます。

精神保健福祉士にも、「抑うつ範囲で考えているんだけど、どんなふうに社会復帰できるか、一緒に考えてみてくれる」とか、「統合失調症で、今は、症状は落ち着いたから、次にステップとして作業所とかはどうか」とも言われたりもします。

また、学生相談で、あるいはスクールカウンセリングで担当しているケースが医療機関にかかって、精神科診断をもらってきますが、そのままカウンセリングを継続してくださいと言われることもあります。児童相談所、教育研究所、適応指導教室などでも、同じようなことは日常的に起きています。

心理面接あるいはソーシャルワーカーによる専門相談をしていく際には精神科診断ごとに、それぞれの目の付け所があります。その目の付け所を理解しながら、心理面接を組み立てていく基礎技法を学んでいくことが、本ワークショップの狙いです。

講師 能 幸夫

(心理療法家 資格：臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士)

日時

2023/6/4 (日) スタート 各回 9:30~16:30

●6/4, 8/6, 10/3, 12/4, 2/18, 3/17 の計 6 回

原則隔月 (3月は別) 第1日曜 (6,8,10月) もしくは第3日曜 (2,3月) 日曜 9:30-16:30

会場 PAS心理教育研究所 (京王井の頭線 駒場東大前駅西口より徒歩5分)

〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9 ※1台分駐車場あり

受講料

●単発受講 16,500円 (税込) ●年間受講 79,200円 (税込) ※2割引

対象

公認心理師、臨床心理士、PASセラピスト、ソーシャルワーカー、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーなど対人援助専門職等

お申込方法

申込用紙に必要事項をご記入のうえ、メール・FAX または郵送にて下記の申込先までお送りください。

〒153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9 電話・Fax 03-6407-8201 (平日 14時~18時)

ウェブサイト: <https://www.pas-ins.com> Twitter: @PAS_fun2020

WSのご案内

精神科診断と心理査定およびソーシャルワークによる個別援助計画におけるアセスメントはそれぞれ異なります。ワークショップでは、精神保健福祉士・ソーシャルワーカーは個別援助面接としてのガイダンス面接を、カウンセラーはカウンセリングの基礎を、サイコセラピストは心理療法の基礎を学びながら、精神科診断別の面接の目的の付け所をつかんでいくことが目的となります。

初心から中堅・ベテランまで、それぞれの関心のところから、次の一步を目指して、共に学んでいきましょう。

各回のテーマ

第1回（2023/6/4）： 適応障害・適応問題の理解と心理面接の基礎技法

◇テーマ：「適応障害・適応問題と自我機能」「心理面接の基本構造」

適応問題その対処に関わる自我機能の理解および心理面接の基本構造を学びます。

第2回（2023/8/6）： 抑うつ障害群の理解と心理面接の基礎技法

◇テーマ：「抑うつ障害と超自我と自我との葛藤」「心理面接の初期過程」

抑うつにおける葛藤と自己懲罰としての症状の理解および心理面接の初期過程の基礎を学びます。

第3回（2023/10/3）： 急性ストレス反応と精神病性障害群の理科とセルフケア（1）

◇テーマ：「危機介入の基本」「ガイダンス・コンサルテーションの基礎」

正常な人の急性ストレス反応と慢性精神障害は、サポーターセラピーの主要対象です。危機介入の基本を学びつつ、ガイダンス・コンサルテーションの基礎を理解していきます。

*精神保健福祉士、ソーシャルワーカーは個別援助面接の基礎を理解できます。

第4回（2023/12/4）： 不安症群/不安性障害群の理解と心理面接の基礎技法

◇テーマ：「不安と不安準備状態」「心理面接の展開過程」

不安と不安準備状態の違いを明瞭にしつつ、症状と不安の基本力動から、心理面接の展開過程を学んでいきます。

第5回（2024/2/18）： 急性ストレス反応と精神病性障害群の理科とセルフケア（2）

◇テーマ：「意図的過程としてのセルフケア」「ガイダンス・コンサルテーションの展開」

セルフケアの基本を学びながら、日常生活を取り戻すこと、組み立てていくことの基本を理解していきます。

*精神保健福祉士、ソーシャルワーカーの個別援助面接の展開を学んでいきます。

第6回（2024/3/17）： 双極性障害群の理解と心理面接の基礎技法

◇テーマ：「行動化とその意味」「心理面接の終結過程」

高揚感に彩られた軽躁状態の問題と行動化の意味を学びながら、心理面接の終結過程の基本を学んでいきます。